

お客様本位の業務運営に関する取り組み方針に係る 成果指標（KPI）の公表について

当金庫の「お客様本位の業務運営に関する取り組み方針」に基づいた2018年9月末時点における取り組み状況は次のとおりです。今後、定期的に公表してまいります。

1. 投資信託の金融商品取り扱い状況

(1) 投資信託商品ラインアップ

※構成比は小数点第2位を切り捨てて算出しています。

種別	主な投資対象地域	主な投資対象資産	商品数	構成比
株式 投資信託	国内	債券	2	4.4%
		株式	5	11.1%
		REIT	2	4.4%
	海外	債券	7	15.5%
		株式	5	11.1%
		REIT	5	11.1%
	内外	債券	2	4.4%
		株式	2	4.4%
		バランス	10	22.2%
国内	ESG	4	8.8%	
公社債投資信託	国内	債券	1	2.2%
合計			45	100.0%

(2) 投資信託残高の上位10銘柄

(単位：千円)

No	銘柄名	運用会社	購入手数料	残高
1	世界三資産バランスファンド [®] （毎月分配型）	野村アセットマネジメント	1.62%	93,482
2	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	日興アセットマネジメント	2.16%	28,848
3	ダイワ好配当日本株投信	大和投資信託	3.24%	26,297
4	ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）	大和投資信託	2.16%	23,497
5	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	2.16%	880
6	ダイワ・US-REITオープン（毎月分配型）Bコース（為替ヘッジなし）	大和投資信託	2.70%	879
7	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント	2.16%	499
8	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	三井住友アセットマネジメント	3.24%	459
9	朝日ライフSRI社会貢献ファンド	朝日ライフアセットマネジメント	3.24%	306
10	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJ国際投信	2.70%	222

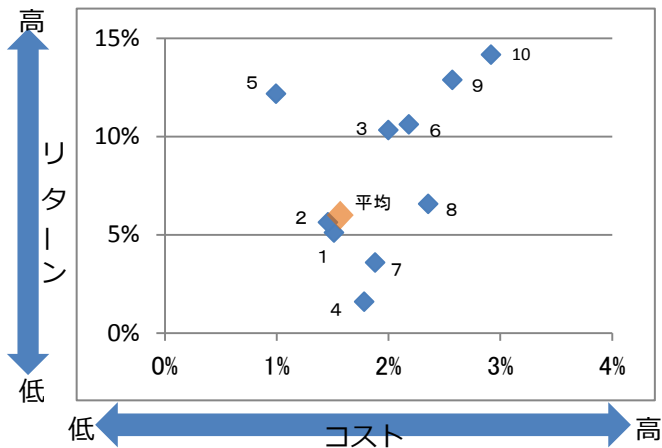
(3) 投資信託預り残高上位10銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（期間：過去5年）

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）（セッション）	1.51	7.35	5.11
2	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型（財産3分法）	1.46	7.79	5.63
3	ダイワ好配当日本株投信（季節点描）	2.00	12.81	10.33
4	ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）	1.78	7.07	1.60
5	インデックスファンド225	0.99	15.13	12.18
6	ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.18	14.45	10.62
7	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	1.88	4.35	3.59
8	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン（椰子の美）	2.35	11.98	6.57
9	朝日ライフSRI社会貢献ファンド（あすのはね）	2.57	12.19	12.88
10	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（健次）	2.92	16.09	14.17

設定後5年以上経過している投資信託の残高上位10銘柄を対象とします。

また、DC専用投信、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除きます。

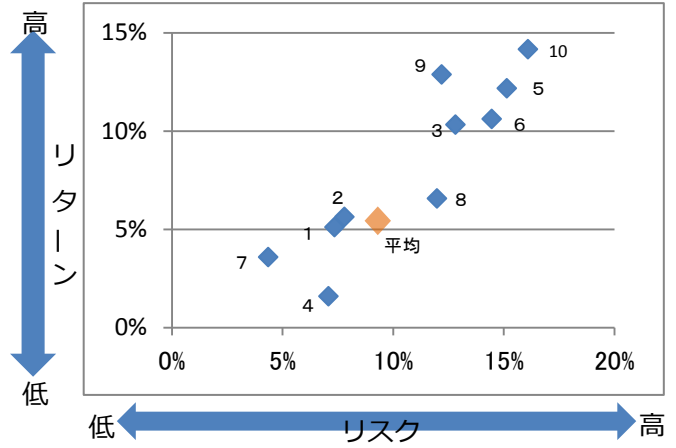
〈投資信託預り残高上位10銘柄のコスト・リターン〉



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.62	5.60

コスト	全体	販売手数料料率の1/5 + 信託報酬率
	販売手数料料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)	

〈投資信託預り残高上位10銘柄のリスク・リターン〉



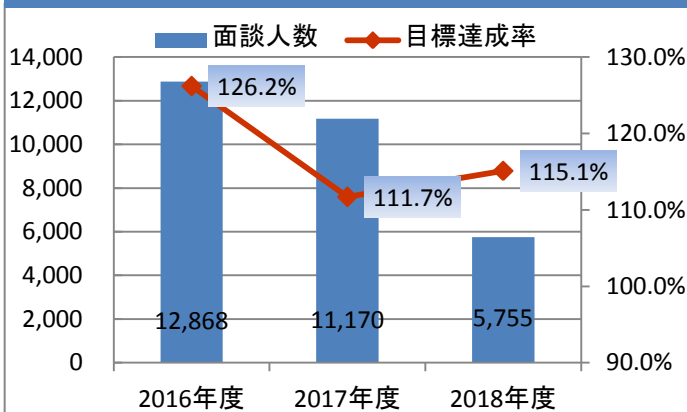
残高加重平均値	リスク	リターン
	8.30	5.60

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)

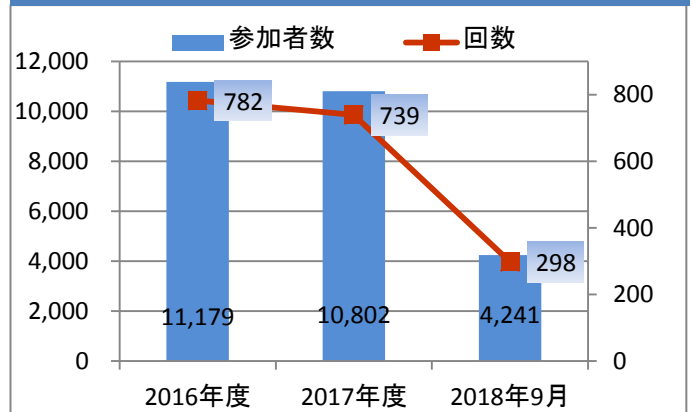
※ ◆ (はNo.1～No.10までの平均値です。)

2. 「笑顔であいたい感謝祭」、「生活応援運動 会員職場学習会」の開催状況

「笑顔であいたい感謝祭」開催状況



「生活応援運動 会員職場学習会」開催状況



※「笑顔であいたい感謝祭」は、金庫職員が会員・地区推進委員会と協働して、お客さま（組合員）一人ひとりと面談し金融ニーズを把握するとともに、ニーズにあった商品・サービスの提案を行うことで、お客さまのライフプラン実現に向けたアドバイス・提案を行う「個別提案活動」です。

3. 職員教育の実践状況

(1) 研修参加実績 (2018年度)

研修名	回数	参加者数 (延べ)
セールス〔ローン推進〕強化研修 (沖縄ろうきん主催)	6回	72名
若手職員理念研修 (全国労働金庫協会主催)	2回	5名
理念実践リーダー研修 (全国労働金庫協会主催)	1回	3名

(2) 資格取得者と取得者割合

※全職員 = 正職員、準職員S、準職員、再雇用職員の合計。

